

---

# 異なる状況下における唯一人物の本質とその記録

ヒツジ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

異なる状況下における唯一人物の本質とその記録

### 【Nコード】

N7735G

### 【作者名】

ヒツジ

### 【あらすじ】

一作目。超短編。ショートショート。意味があるような無いような輪廻転生もの。読み終わっても、たぶん幸せにはなれない。

その村は凶作の被害を受けていた。数多の人が息絶え、残った人物は残り少なかった。

生き残った人たちは選択を迫られた。

生きるために村を捨てるか、思い出とともにこの地で果てるか。

その中で、その男が選んだのはその地で果てることだった。

生きるためといっても、要はそれは博打の様なもの。たどり着いた地でも凶作であつたなら、結局は死ぬしかないし、そこで死ぬことは迷惑にしかない。それなら、住み慣れたこの地で果てることが一番だろう。と、それがその男の考えだった。

大多数の人は村を捨て、僅かな生きる希望にだってすがった。

「……人は、三度生まれ変わるって言うよね」

残された男は一人、その地で果てながら呟いた。

「だつたら、次は、もう少しまともな人生だといいなあ」

その学校では、いじめはほぼ日常化されていた。

被害を受けるのは常に弱者。はみ出し者。特に誰も哀れになど思わない。誰もが、その弱者の言葉など理解できない風に装うからだ。その中で、より陰湿ないじめを受ける男がいた。

味方などいない世界。うんざりしていた。こんな世界で生きていくぐらいなら、さつさと命を捨てることのほうが得策だろうと、それが男の考えだった。

「……人は、三度生まれ変わるって言うよね」

屋上。男は虚空に足を踏み出しながら呟いた。

「だつたら、次は、もう少しまともな人生だといいなあ」

その富豪の家は何もかもに満ちていた。

ほしいものは何もかもが手に入り、失うものも、欠けるものも無

い空間。

一人息子の男は、けれどその世界に嫌気が差していた。

何もかもが手に入ることとは、それは何も手に入らないことと大差なかったのだ。方向性。それがどちらにずれているかと言うだけで、それが男の考えだった。

「……人は、三度生まれ変われると言うよね」

豪華な調度品で満ちた部屋。ビンの中の薬を口に含んで呷く。

「だったら、次は、もう少しまともな人生だといいなあ」

残念ながら、その男の人生はそこで終わった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7735g/>

---

異なる状況下における唯一人物の本質とその記録

2010年12月9日14時31分発行